

ふちゅう

町議会だより

第165号

令和4年5月1日
広島県府中町議会



わくわく、ドキドキ、一年生！

< 目 次 >

- 令和4年度予算案を可決 2～4
- 町政のここが聞きたいQ&A 一般質問
部活動改革は ほか 5～11
- 広島県町議会議長会議員研修会 ほか 12

自治体DXを推進

迅速・正確な行政サービスを提供

自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）とは？

デジタル技術やデータを活用し、業務効率化や行政サービスの改善を進めながら、住民の利便性向上を目指す取り組み。

令和4年度予算の総額は、一般会計が複合施設の府中公民館等の改築事業の終了等により、前年度に比べて7・0%減の179億833万円です。

特別会計では、国民健康保険特別会計は被保険者数が減少傾向にあり、対前年度比1200万円減、介護保険特別会計は給付費等の利用実績を踏まえて、対前年度比9700万円減、後期高齢者医療特別会計は被保険者数が増加しており、対前年度比2900万円増で、後期高齢者人口が

区分	令和4年度
一般会計	179億833万円
土地取得	1万円
国民健康保険	44億8,652万円
介護保険	40億6,370万円
後期高齢者医療	8億4,068万円
合計	272億9,924万円

下水道事業 支出合計	23億9,060万円
------------	------------

特別会計と下水道事業会計を含めた予算一覧

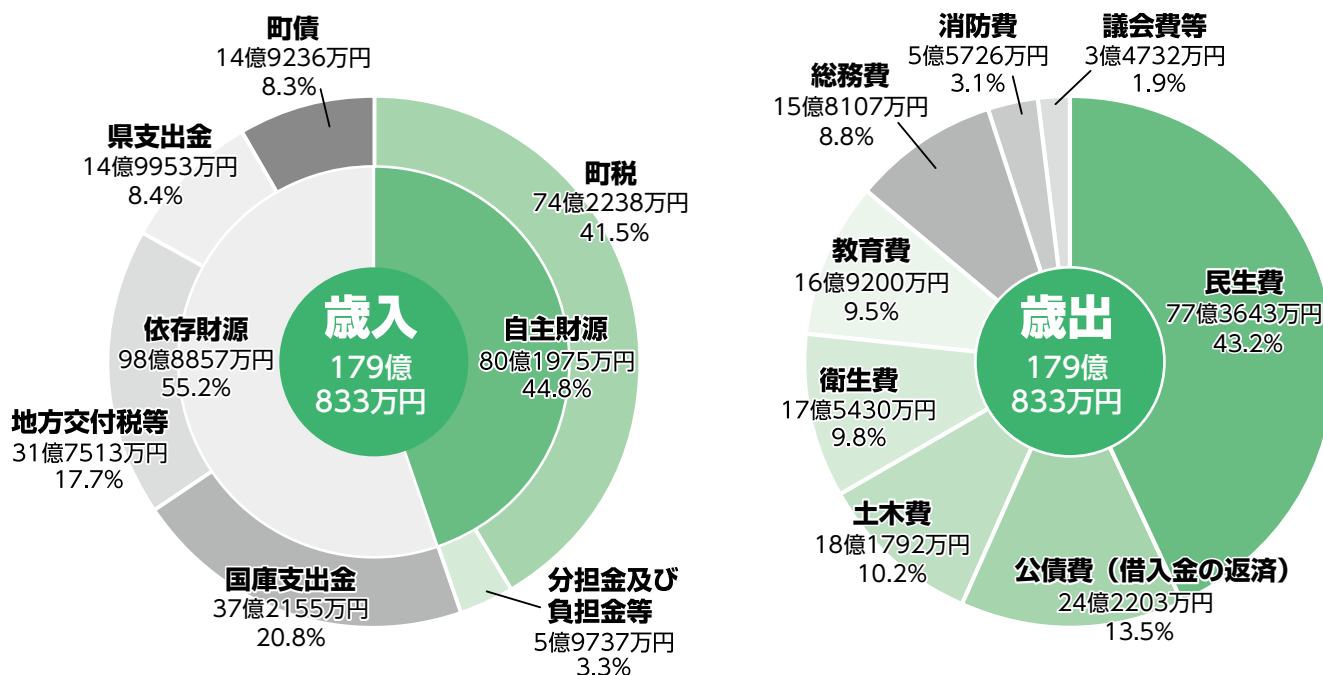
増加していることを反映する予算編成となっています。

令和4年第1回定例会を3月4日から15日までの12日間の会期で開催し、新年度予算を含む町提出議案24件と議員提出議案3件の審議、一般質問などを行いました。

このうち、新年度予算に関連する議案は、予算特別委員会（橋井肇委員長、川上翔一郎副委員長）を設置して審査しました。本定例会では町提出議案と議員提出議案を全て原案どおり可決しました。

令和4年度予算案を可決 — 3月定例会 —

一般会計予算の内訳



自主財源…町が自らの権限に基づいて自主的に調達する財源 依存財源…国や県の決定に依存する財源

※ 1万円未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

ポストコロナに向け、

行政手続きのオンライン化を進め、

令和4年度の主な事業

子育てしやすい町のために

- ◆ネウボラセンター事業 2,047万円
- ◆不妊治療費助成事業 885万円
- ◆不育症治療費助成事業 90万円
- ◆子どもの予防的支援構築事業 2,560万円

AIを活用してリスクを予測し、関連する部門や機関と連携した切れ目のない支援により、児童虐待の未然防止に取り組み、全ての子どもが健やかに成長できる環境を整備。

住みよい町づくりのために

- ◆向洋駅周辺土地地区画整理事業 3億4,445万円
- ◆JR高架化事業地元負担金 2億534万円
- ◆府中南小学校校舎の外壁改修 1億2,606万円
- ◆道路等の修繕、維持補修など 9,886万円
- ◆みくまり14号線の街路整備 6,300万円



バランスのとれた町づくりのために

- ◆重層的支援体制準備事業（新規） 726万円
令和6年度中の整備を目指し、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築に着手。
- ◆都市計画調査事業 2,679万円
デマンド型乗合タクシーの試験運行など。
- ◆創業・ベンチャー支援等促進事業 220万円
サテライトオフィス誘致の助成、小規模事業者に対する広報費等の支援。
- ◆下岡田官衙遺跡保存・整備事業 845万円
- ◆高齢者いきいき活動ポイント事業 4,001万円

ポストコロナに向けて

- ◆総合行政情報システム構築事業 2億2,617万円
公共施設予約システムの対象施設や機能の拡充。各種帳票のデータ化など、業務の効率化に向けたシステム構築。

議会からの意見・要望

○防災会議には、女性や子どもを含め、多様な意見が多く取り入れられるよう努力されたい。

○府中公民館・歴史民俗資料館は新しく完成し、来年度から供用開始されるが、多くの住民の方に利用してもらえよう努力されたい。

○重層的支援体制準備事業では、複雑化・複合化する支援ニーズに対応するため、必要な専門的知識や技術を有した人材の育成・確保にも取り組まれたい。

○健康マイレージ制度で新たに導入されるアプリは、利用者が有効に活用でき、町民の健康づくりにつながるシステムとなるよう努力されたい。また、利用促進を図るため、ポイント還元は魅力あるものを検討されたい。

○つばきバスの実証運行を踏まえた本運行の実施にあたり、多くの人が利用しやすい運行ルートや料金体系について、十分検討されたい。

○長寿命化を含めた公園の整備にあたっては、遊具やトイレの設置など、より多くの方が利用しやすい公園となるよう、地域住民の意見を積極的に取り入れ整備を進められたい。

議員提出議案

2件の条例改正を全会一致で原案のとおり可決しました。
また、ウクライナ侵略に対する抗議文を決議し、府中町長と連名でロシア連邦大統領へ抗議文を提出しました。

●府中町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

全会一致可決

●府中町議会委員会条例の一部を改正する条例について

全会一致可決

●抗議文決議について

全会一致可決

【全文】

この度、貴国がウクライナ侵略に踏み切り、あまつさえ核兵器の使用を示唆した一連の行為について、府中町民を代表して、厳重に抗議します。

この行為は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であり、ましてや核兵器の使用などいかなる理由があろうともあってはなりません。

原爆によって広島市とともに世界で最初に凄惨な被害を被った府中町は、世界の恒久平和を願う「非核町宣言」の理念に基づき、貴国が核兵器を使用することのみならず、侵略行為を直ちに中止し、平和的解決への道を探ることを強く求めます。

町政のここが聞きたい Q&A

町行政全般に対し、16件の一般質問が14人の議員から提出され、町執行部の所信をいただきました。

一般 質問



橋井 肇 議員

Q 部活動改革は A 他市町と連携して

橋井 肇 議員

令和2年9月に文部科学省が「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」を通知しました。休日に教師が部活動に携わる必要がない環境を作り、教師の負担軽減を図るとともに、生徒にとって望ましい部活動のあり方を目指すものとなっています。

①今後の部活動改革の進め方は。

②令和元年度に実施した部活動指導の民間スポーツジムへの委託の成果と今後の取り組みは。

教育部長

①指導の協力を仰ぐ地域人材・団体の決定や中学校体育連盟などの既存の大会への参加体制等、整理し



生徒にとって望ましい部活動を目指して

なければならぬ課題も多く、当町だけで取り組みを進めることは容易ではありません。

国の動向を注視し、県教育委員会の指導を受けながら、他市町と連携して改革に取り組んでいきます。②教職員に時間的な余裕ができ、意識に変化が見られて好評でした。生徒も専門的指導を受けたことで、目的意識を持ち、主体的に自主練習に取り組もうとする姿勢が見られました。今後も委託を継続し、改善を図っていきます。

Q 総合管理計画改訂(案)は A 今後研究・検討する



寺尾 光司 議員

寺尾 光司 議員

公共施設等総合管理計画改訂案の内容などについて伺います。

①目的、概要と今回の改訂ポイントは。

②改訂案中の各施設の今後の方針は。

③改訂作業に当たり、議会との情報共有の方法は。

④各種計画策定に当た

財務部長

り、議員への概要説明などの見直しは。

①建築物や道路など全ての公共施設を対象とし、総合的な視点で必要経費の見通しを立て、将来的に財源が減少していく中で、いかに公共サービスを持続させていくかという方針を定めるものです。

②各施設とも、この計画の記載をもって、財産の処分等の決定をするわけではありませんが、財産の処分等をする際は、これまで同様に個別に丁寧な説明を行います。

③計画改訂後、4月の総務文教委員会では本計画の内容について説明する予定です。

④状況に応じて、一定のルール作りの必要性も感じています。各種計画策定における案段階での議会への情報共有については、今後研究・検討していきます。



西 友幸 議員

Q 学校でのICT活用は A 社会見学などにも活用

西 友幸 議員

令和3年度から教育現場でも、児童生徒一人に1台端末を整備し、1年が経過しましたが、どのようにICT活用が進んでいるのかを伺います。

①新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための対策など、授業のほかにもどのようなことに活用しているか。

②教える側の教員にも得手不得手があると思うが、教員はどのように感じているか。

教育部長

①社会見学では、グループミートというアプリを使い、現地に行かなくてもリモートで見学しました。また、登校できない場合や学級閉鎖の際



様々な場面でICT機器を活用

には、一部の学校では端末を持ち帰らせて健康状態を把握したり、オンライン授業に取り組むこともできました。

②今年2月に教員の意識調査をしましたが、授業準備の時間が短縮でき、業務改善につながったという回

答を得ています。

一方、授業場面でスムーズに使えないという不安から、毎日の利用をためらっているという記述もありました。

引き続き、学校と連携し、ICT活用の充実を推進できるよう研修を進めます。



狩野 雄二 議員

Q 府中町民憲章の捉え方は A 先達の強い願いの結集

狩野 雄二 議員

住民同士のコミュニケーションが取り難い状況の中、住民の共通の思いが府中町民憲章ではないかと考えています。

制定から約半世紀が経過し、町として町民憲章をどのように捉えているか伺います。

総務企画部長

府中町民憲章は、町民の要望に基づき総意として策定を進めるため、昭和49年2月に町民憲章制定委員会が組織され、調査、研究、審議が進められ、昭和50年5月3日に公布しました。

町民憲章は、町と町民はこのようにあろう、このようにあってほしいという、先達の強い思いと願いが結集され

町長

府中町民憲章が制定

た条文だと捉えています。町としては、その思いと願いを重く受け止め、次の時代へ引き継いでいく使命があると考えています。

され約50年が経過し、町民に浸透しているとは言いがたい現状です。町民憲章をより定着させるために、具体的に知恵を絞って、特に子どもたちには、町民憲章から先人の思いを学び、育ってほしいと思っています。



先達の思いが結集した府中町民憲章



これからも温かい給食の提供を



二見 伸吾 議員

Q 学校給食の充実は A 給食費等の補助を調査

り所得が少し高い層まで援助が広がり、給食費も免除されます。

当町の基準は、広島県内23市町で下から6番目です。当町より低い基準としているのは、2市3町だけです。

給食費への補助や就学援助基準の引き上げによって給食費を援助すべきだと考えますが、町の見解を伺います。

学校教育課長

当町で給食費の無償化を実施する場合には多額の費用がかかります。また、一部補助についても、県内で実施している自治体はありません。

給食費への補助や就学援助の引き上げについては、現時点では考えていませんが、今後調査していきます。



田中 伸武 議員

Q 課税誤りへの対応は A 職員に対し法令順守を徹底

田中 伸武 議員

町が賃借している公園で、固定資産税が長年課税漏れとなっていた問題の経緯と対応を伺います。

- ①住民監査請求に基づき勧告の受け止めは、
- ②今後の対応と責任は、
- ③政教分離の徹底は、

総務企画部長

①課税すべき土地を非課税措置とした課税誤りがあつたことは、大変申し訳なく思います。また、狛犬等の賃貸借については、改善する必要があると判断し、「有償で借用しないこと」と

する勧告を受け入れました。

②勧告に基づき、狛犬等の専有面積を減ずる変更契約を行いました。また、特定の職員に責任を求めることはしませんが、今回の事案を教訓に再度職員に対し法令順守を徹底し、行政運営のさらなる透明性、客観性、公平性の確保に努めます。

③今回の事案は、特定の宗教の支援や、普及を促進する意図の上で行った行為では断じてありません。

その他の質問

- ・無線LAN（Wi-Fi）の整備について
- ・大型ごみ（粗大ごみ）のリサイクル（リユース）について



再発防止策を実施



三宅 健治 議員

Q 公立高校選抜の変更点は

A 「自己表現」を実施

三宅 健治 議員

広島県公立高等学校入学者選抜制度が令和5年度から変更されるにあたり、具体的な内容を理解することが困難との声があります。新たな制度の概要や大きな変更点、また、町の取り組みについて伺います。

自分自身のことや高等学校に入学した後の目標などを、受験生が自分で選んだ言葉や方法で表現します。

自己表現の評価方法等は、県教育委員会からまだ公表されていませんが、表現する内容は、当町が小中学校を通して取り組んできた

「志の教育」です。制度が変わることで特に教育活動を変えることはありません。

今後、新しい入学者選抜制度で、生徒たちが小中学校で取り組んできた成果を効果的に発揮できるよう、引き続き指導していきます。



力山 彰 議員

Q 砂防ダムの周辺整備は

A 景観に配慮し整備

力山 彰 議員

水分峡森林公園の草摺の滝の上部にある新しい砂防ダムは、コンクリート製で白々とした色をしています。滝の上に立ちふさがるとなると景観となっており違和感があります。4月から水分峡の立入禁止が解除されますが、草摺の滝の景観を台無しにするのではないよう、今後の周辺整備について町の考えを伺います。



景観に配慮した周辺整備を

町民生活部長

草摺の滝上部にある砂防施設が、平成30年7月豪雨災害により被災したため、災害復旧工事が行われており、令和4年3月に完成する予定です。当施設は復旧により水の流れるスピードを穏やかにし、

川底や河岸が削られるのを防ぐ機能を有した重要な施設です。

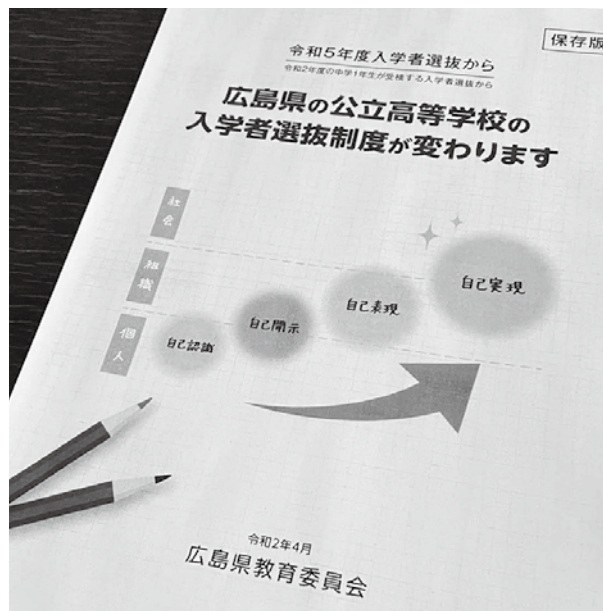
復旧した砂防施設は、長年に渡って機能することが求められます。今後の周辺整備では、経年による状況変化により、現地の環境に調和していくことも

考慮していきます。

また、県の復旧工事後の周辺状況を把握し、水分峡森林公園の施設としての位置付け、役割等を検討し、草摺の滝の特徴を活かす景観、美観に配慮した整備を行います。

教育部長

具体的には、主体的に志望校を選択できるよう、全ての高等学校の教育目標や育てたい生徒像などを事前に公表し、調査書の簡素化、入学者選抜に係る期間の短縮等が行われます。特に大きな変更は、現在の選抜Ⅰ（推薦入試）がなくなり、選抜Ⅱ（一般入試）で受験生全員に「自己表現」を実施することです。



令和5年度から選抜制度が変更



復旧工事が進む榎川護岸

木田 圭司 議員

平成30年7月豪雨災害の発生から令和2年7月、令和3年7月、8月と被害を受けましたが、災害復旧工事は着実に進み、完了間近となっています。最後まで未着手だった役場前の榎川護岸の

工事も、昨年末から着手されました。工事は河川を埋めて、仮設のパイプ4本を設置した状態で進められています。この排水能力では梅雨時期に大雨が降った場合、河川の氾濫等、災害の原因になるのではないかと心配してい



木田 圭司 議員

A Q 榎川護岸の復旧工事は梅雨時期までには完了

ます。この工事の完了予定と降雨時の対応策を伺います。

町民生活部長

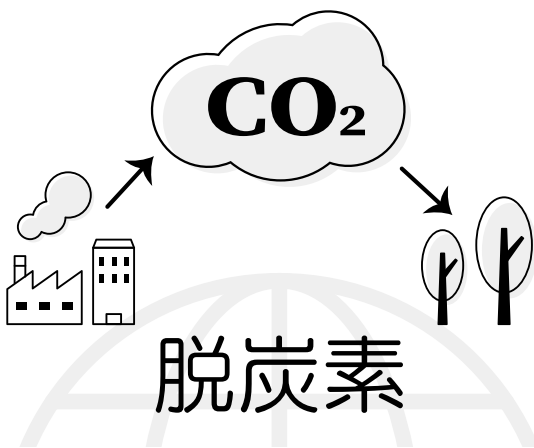
榎川護岸については、12カ所の被災が発生し、10カ所の復旧工事が完了しています。

役場前、榎川護岸の復旧工事は完了予定と降雨時での対応策を施工者の広島県に確認したところ、梅雨時期までに護岸の復旧工事を完了し、その後、護岸工事に影響した道路を原状回復する計画で、工程管理を確実に行うとのことでした。

町としても、工事の進捗状況、気象状況等を注視し、梅雨の出水期までに護岸の復旧工事を完了できるように、県と連携していきます。

児玉 利典 議員

脱炭素化に向けた活動が急務である中、環境省は各自治体に「ゼロカーボンシティ宣言」をするよう打ち出しています。1月末現在、広島県内では、4つの自治体が宣言済みですが、町の「ゼロカーボンシティ」の取



脱炭素への取り組みが急務

組みについて伺います。

町民生活部長

町としても、地球温暖化は重要な課題であり、「カーボンニュートラル」について積極的に取り組むべきものと認識しています。令和4年度の「府中町第2次環境基本計画」の



児玉 利典 議員

A Q 脱炭素への取り組みは町全体で取り組みが必要

見直しの中で、「ゼロカーボンシティ」の宣言について検討します。

町の公共施設等の温室効果ガス削減に向けた取り組みとしては、くすのきプラザ、ふれあい福祉センター、南交流センター、北交流センターにおける太陽光発電システムの導入や、公共施設の照明のLED化などを行っています。また、平成24年から平成30年まで公用車に低公害・低燃費のEV車を試験的に導入しました。

町の特性として、産業部門が温室効果ガスの排出量全体の9割を占めるため、事業者との連携を深め、住民・事業者・行政が一体となり、町全体でカーボンニュートラルに取り組んでいきます。



齋藤 昇 議員

A Q 性的マイノリティの施策は 多様性尊重への理解を推進

齋藤 昇 議員

府中町パートナーシップ宣誓制度は、性的マイノリティの方などが自由な意思による宣誓を行い、町がその気持ちを受け止め、宣誓受領書を発行する取り組みです。

性的マイノリティの方たちへの差別や偏見、いじめ等、多くの問題が予想されますが、パートナーシップ宣誓制度のほか、今後の町の取り組みを伺います。

町民生活部長

町としては、性的マイノリティの方への理解を深めるために、令和3年度策定の「府中町第4次男女共同参画プラン」の施策に、「性の多様性の尊重への理解の促進」を掲げ、性的指向や性自認等、

パートナーシップ宣誓受領カード

府中町パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、パートナーシップ宣誓書を受領したことを証します。OASIS-FUCHU

宣誓者 【本人】 氏名	【パートナー】 氏名
(年 月 日生) 住所	(年 月 日生) 住所
宣誓日 年 月 日	府中町長 印
交付番号	

パートナーシップ宣誓制度を開始

性の多様性の尊重に向けた啓発と、安心して暮らせる環境整備に取り組んでいきます。

今後は、より多くの皆さんに性的マイノリティについてご理解いただけるよう、公共施設での掲示による啓発や、講演会、ヒーローマンフェスタにおける啓

発をこれまで以上に実施していきます。

また、性的マイノリティの方への支援として、府中町パートナーシップ宣誓制度の導入のほか、町のさまざまな申請書の性別表記の見直しなどにより、性の多様性の尊重を推進していきます。



梶川 三樹夫 議員

A Q 新型コロナウイルス感染の状況は 引き続き感染防止に努める

梶川 三樹夫 議員

ワクチン接種率も上がってきた昨今、感染者数は減少傾向にあり、通常の生活が戻ってくるのではないかと希望も見えてきていますが、まだ安心はできません。まん延防止等重点措置期間中の町内保育園、小中学校、介護施設などの感染状況と運営状況、公共施設閉鎖に対する町民の反応について伺います。

福祉保健部長

第6波は、低年齢層にも感染が広がり、保育所等も感染防止に努めながら、日々、丁寧に保育事業を継続していました。しかし、まん延防止等重点措置期間中に町内7カ所の保育施設で、園児59人、職員11人の感染があり、

引き続き、新型コロナ対策にご協力ください

感染の再拡大を防ぐために

感染の不安があれば積極的に検査

家庭・職場で引き続き、感染対策を

感染拡大地域行かない呼ばない



引き続き感染防止対策を

クラス閉鎖は4回、休園は3回ありました。小中学校では児童生徒116人、教職員2人の感染があり、学級閉鎖を中学校で1回、小学校で2回、各1学級ずつ実施しました。介護サービス事業所等では、職員39人、利用者113人の感染が

ありました。保健所へ発生状況を報告し、指示に従って対応しています。公共施設の閉鎖で町民の皆さんにご不便をお掛けしました。皆さんのご協力により感染者数は減少傾向ですが、引き続き、感染防止対策に努めます。

川上 翔一郎 議員

新型コロナウイルス感染症の重症化を軽減していくため、ワクチン接種の推進に関して伺います。

①県の平均接種率を下回っている要因は。

②モデルナ社製ワクチンの周知と交互接種に対する町の考えは。

③夜間接種の実施は。



ワクチン接種の促進を

④5歳から11歳までの接種に対する周知は。

福祉保健部長

①県内の一部市町では、当町より4日前倒しで開始されているのも一因と考えます。

また、企業での職域接種を希望する方も多くいるのではと考えます。



川上 翔一郎 議員

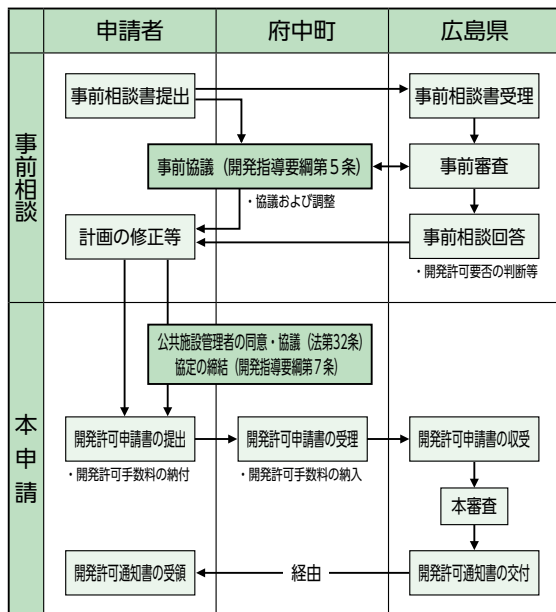
Q ワクチン接種の状況は

A 引き続き接種促進を図る

②モデルナ社製は、デメリットの情報が先行していますが個人差があります。また、交互接種は抗体量がより増えると言われています。町ホームページなどで最新情報をお知らせし、ワクチンを選んでもらえるよう取り組みます。

③需要が十分あると考え、会場や委託する医療機関等と調整を図り、4月以降も検討します。

④厚生労働省が作成した保護者向けリーフレットを接種券に同封し、リスク等について正しい知識を持った上で、保護者の意思に基づき接種の判断ができるようにしています。



開発許可申請手続きの流れ

宮本 彰 議員



宮本 彰 議員

Q 開発行為に伴う住民周知は

A 開発業者に周知を進める

①町と開発業者のごみステーション設置に関する協議の方法は。

②町から開発業者に対し、宅地造成等の工事における町内会長等への周知は伝達可能か。

建設部長

①開発業者から協議があった場合は、環境

センターが周辺のごみステーション設置状況を説明します。設置者や場所、ごみの排出量、開発業者の意向および開発地住民の町内会への加入等の状況を踏まえ、ごみステーションを新設するか、場所は開発区域内か、設置後の管理者などの調整を行っています。

②宅地造成を行う場合、隣接する町道の改築や水道、ガスなどの地下埋設物を占有するために道路の掘削が行われます。道路規制等を円滑に実施するため、道路占用の申請時には、町内会に道路規制の概要や目的などの周知を勧めるよう努めます。

広島県町議会議長会議員研修会

2月25日に広島県町議会議長会主催の議員研修会に参加しました。新型コロナウイルス感染症のまん延により、昨年度は開催が見送られていましたが、このたび初めてオンラインにより開催されました。「職場のハラスメント対策」快適な職場を保つために」と題して、弁護士で千葉商科大学大学院客員准教授の加藤美香保氏を講師に迎え、研修が行われました。

セクハラやパワハラなど職場のハラスメントの問題を、実際の裁判事例を交えながら講義が進められました。また、議員間における政治分野でのハラスメントについても学びました。

議会の動き

1月

- 5日 議会報特別委員会
- 14日 議会報特別委員会

2月

- 4日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会
- 21日 総務文教委員会、厚生委員会
- 22日 建設委員会
- 25日 広島県町議会議長会議員研修会
(オンライン開催)

3月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 議会報特別委員会
- 4日～15日 3月定例会
- 7日～14日 予算特別委員会
- 15日 議会報特別委員会
- 16日 厚生委員会
- 29日 議会報特別委員会

表紙の紹介

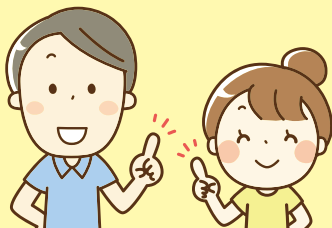
395名の新1年生を迎えることができました。真新しいランドセルを背負って、勉強、遠足、運動会など、わくわく、どきどき1年生。志を育み成長されることを、議員一同願っています。



初夏を思わせるほどの暖かい陽気の中、4月7日、町内小中学校で入学式が行われ、小学校506名、中学校

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月中旬の予定です。



事前申し込みは不要です。
ぜひ、お気軽にお越しください。

インターネット中継を開始

3月定例会からYouTube（ユーチューブ）の映像配信サービスを利用し、本会議（定例会・臨時会）の模様をインターネットで生中継・録画配信しています。

チャンネル名：府中町議会【公式】

※町ホームページからご覧いただけます。



編集後記

何かと体調管理が難しいこの季節、新型コロナウイルス感染症のまん延も3年目を迎えました。年末から再燃した第6波も少し落ち着きを見せたかのように思えますが、感染者数や、日々の死亡者数も高止まり傾向にあります。まん延防止等重点措置は終了しましたが、気の緩みは最大の敵です。常に消毒、マスクなどの基本的な感染症対策を行い、収束に向かってほしいと思います。

さて、この3月定例会から、本議会の様子をYouTube配信することになりました。今回は試験配信として、町長の施政方針と各議員の一般質問をお送りしました。これは、コロナ禍に伴い、傍聴席が半減となっていて、多くの皆様に様子をより多くの皆さんに見てもらい、町や議員の活動をより深く理解していただくためです。

これからも分かりやすく、身近な議会として精進してまいります。

(児玉 利典)